



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: <http://www.unu.edu/>

2005年4月27日
MR/J10E/05

メディア用原稿
非公式記録

取扱注意：5月1日（日）00時01分解禁

本件に関するお問合せは下記にお願いします。

国連大学広報部・小林（東京）：03-3499-2811（代表）03-5467-1217（直通）、media@unu.edu
テリー・コリンズ（カナダ）：+1-416-538-8712; +1-416-878-8712 (mobile) terrycollins@rogers.com
ジェイラム・レディー（ヨルダン）：+962-6-533-7075, secretary@la.unu.edu

国連大学国際リーダーシップ研究所(UNU-ILI)代表のジェイラム・レディー博士との事前電話インタビューを4月28日 29日の両日受け付けております。

また、レディー博士の分析のフル・テキスト(英語)は<http://www.unu.edu/news/ili/Iraq.doc>でご覧いただけます。

イラクの高等教育施設の84%が焼失、略奪、または破壊； 48人の教授殺害； 国連大学は高等教育システムの修復に世界の手助けを訴える

国連大学は、高等教育システムが戦後復興の鍵を握るとし、その修復を指導する
「高等教育委員会」を提案

国連大学が本日発表する教育システム再建分析によると、2003年の戦争開始以来、イラクの高等教育施設の84%は焼失、略奪あるいは破壊され、48人の教授が暗殺されさらに多くが日々の脅威にさらされている。

インフラ施設の破壊（40%のみで再建着工）および進行する治安問題に加え、イラクの高等教育システムの抱える問題には下記のものが含まれる。

- 不安定な水と電気の供給
- イラクの優秀な教育者の他国への移動（1990年以降30% - 40%が流出したと見積もられる）
- 長く隔離され、質が低下した教育スタッフ（修士号以上を必須資格としているにも関わらず33%は学士号のみ、39%が修士号、博士号保持者は28%のみ）
- 不十分な設備の図書館と研究室（2千の研究室に設備が必要、3万台のコンピューターが必要）
- 高い出生率による急速な生徒人口増加と高校卒業生を誰でも大学に入れるシステム

イラク科学アカデミーは1948年にアラブの言語と遺産の促進のために設立されたが、戦争中に電子および伝統的な図書館は略奪の被害にあった。このアカデミー

だけでもインフラの修復し代表的な研究所として再建するのに百万ドルかかると言われている。

ヨルダンのアンマンにある国連大学国際リーダーシップ研究所（UNU-ILI）の代表であり、今回の調査分析の執筆者であるジェイラム・レディーは「イラクの高等教育システムの破壊は他の戦後の大変革の下に影を潜めているが、紛争や経済制裁そして現在のイラクの混乱の中で重要な影響を受けている。」とし、「イラクの高等教育システムの修復はあらゆる面で長期的な国家全体の修復の必須条件である」とする。

東京に本部がある国連大学の学長ハンス・ファン・ヒンケルによれば「勇気と信念をもって崩壊したイラクに留まった教育者たちは、国際的な学術社会を動かし、早急な、意味のある、現実的なサポートを得る必要がある」とする。「国連大学は、豊かな歴史的な役割を果たし優れた水準を誇ってきたイラクの高等教育システムの復興を、ユネスコや他のパートナーと協力しながら、手助けすることが可能であり、またその意欲を持っている」とする。

イラクの高等教育システムは「激しく破壊され、国際的な規制や標準からかけ離れてしまっている」と UNU-ILI の代表であり、南アフリカ出身でダーバン・ウェストビル大学の副学長（1990-94 年）でもあったレディ博士は言う。

レディ博士の提案するイラク高等教育国民委員会は、アパルトヘイト後の南アフリカや他国での委員会の経験にもどづいたもので、国家の高等教育システムを全体的に評価し改革を手助けするものである。委員会には政府官僚、学者、生徒、そしてこの国の隔離状況を鑑みて、丁寧に選出された海外の学者の参加も促し、次のようなポイントの明確化を試みる：

- 新しく復興させる高等教育システムの柱となる価値 可能性、平等、民主主義、人権、自治、学術的自由、など
- 国家による介入と規制 国家と大学との関係
- 現実的に運営可能な高等教育システムへの就学率と大学の質、効率および効果を確保するために必要な大学の数。
- 財政的な問題。例えば、GNPの何パーセントが高等教育につき込まれるべきか、生徒が支払うべき授業料の率、支払い不可能な生徒への支援、など。
- 大学の質をいかに高く確保するか 全国に品質管理の組織設立など。
- 新たに設立されている民間の高等教育システムを規制するべきか、あるいはどのように規制するか、またどのように質を確保するか
- オープン教育や通信教育および電子通信教育の役割
- 戦後復興に緊急に求められている研究をいかに活性化し資金調達するか。

「幸運なことに、このような作業は開かれた、透明な方法で、あらゆる利害関係者の支援のもとでおこなうことができる」とレディ博士は言う。求められる結果は「政府、教育団体および利害関係者が共有できる枠組みまたは青写真の提示であり、それらを通して組織的かつ進歩的な高等教育システムの復興を可能にすることである」としている。

さらに、最近パリのユネスコで開催された2日間に渡る円卓会議において、イラクの学者や教育担当者を含む120人の訪問団が、高等教育システムの現状につい

て、また緊急的および長期的再建と改革について議論した。会議において、ジョルジュ・ハダッド、ユネスコ高等教育代表は、以下の点を提案した：

- 国外にいるイラク人学者のデータベース化
- イラク高等教育システムと国際ネットワークとの接続
- 今後予定されている国際学術会議へのイラク人学者の参加
- イラクの大学での学生生活についてのワークショップをアンマンで開催
- イラクの大学対象に大学管理と運営についての能力開発
- ユネスコの議長職をイラクの大学のいくつかの学部に設ける 技術工学、薬学部、教育研修、通信教育
- イラクの大学の学長が集まる会議・連合の設立

イラク高等教育副大臣は会議において、復興努力の究極の目的は「性差のない、政教分離した、民主主義と人権の価値を念頭に置いた、質の高い高等教育の確立である」とした。

イラクの伝統的な優良大学

1990年代の戦争と経済制裁までのイラクには、1957年に設立されたバグダッド大学を始めとする「優良大学の長く誇り高い伝統があった」とレッド博士は語る。1960年代に5つの大学が設立した（バグダッド2ヶ所、バスラ、モスル、スレイマニエにひとつづつ）。その後は、石油産業の質の高い技術者の高い需要にこたえるべく、いくつかの技術系大学が創立した。

この20年間には、イラクの各郡に大学の創立を定めた政策により、14の新大学が設立した。現在イラクには20の大学と47の技術系大学が高等教育科学研究省の管理下にある。さらには10の民間の専門大学がコンピューター科学や商業管理、経済や運営の教育を実施している。

ユネスコの最近の調査によると、大学への入学者は25万人（42%は女性）を超えるが、大学の学術職員は19,000人（44%）しかいない。

24の大学では中等教育の教育者養成を行い、7つの大学では初等教育の教育者養成、7つの大学では体育教育者養成を実施。

イラクの大学で主に教えられている学部は、教育学、美術学、法学、社会学、行政学、経済学、自然科学、技術工学、医学、動物医学、および農学の分野である。最近の経済制裁下で、コンピューターの輸入が制限され情報関連の研修は極めて制限されてきた。

戦争前には、イラクの科学者たちは国際・地域学術雑誌に幅広く学術論文を発表していたが、この10年間には僅かな論文しか発行されていない。

しかし、難問を抱えながらも、イラクの高等教育システムには進歩と改良が見られると、レッド博士は言う。カリキュラムには民主主義、人権や反テロリズムという科目が含まれるようになった。高等教育のための通常予算はないが、臨時予算としては2003年の4千万ドルから2005年には7千万ドルほどに増加し、教職員の給料も月に1,000ドルから1,500ドルにあげることが出来た。

教職員の質の向上はユネスコと世界銀行により支援されている：大学では4,300の新らしい雇用が創出された、崩壊した建物の40%は既存の予算で再構築された。それぞれの大学で生徒会が結集され、自由と民主主義に基づいた新しい法によって生徒代表選挙が実施されている。

2003年にカタールの大統領婦人により発足された、イラク高等教育国際基金は、カタール銀行、韓国やドーハ銀行から寄付を受けている。

「イラクの高等教育システムを再構築し活性化し躓くことなく進歩させるには、国際社会によるこのような基金の増資が不可欠である」とレディ博士は語る。

国連大学国際リーダーシップ研究所 (UNU-ILI) (<http://www.ia.unu.edu>)

国連大学国際リーダーシップ研究所 (UNU-ILI) は1995年4月に国連大学とヨルダン政府の合意により設立。アンマンに設立された UNU-ILI はその立地条件からもイラクの高等教育システムの再構築に戦略的に貢献が可能。ヨルダン大学の新しい建物と会議場は、これからの会議やワークショップやセミナーに理想的な場所を提供できる。

UNU-ILI の理念は、「安全で公正平等、かつ人道的で民主的な世界のためのリーダーシップの開発」を促進、奨励、容易にすること。3つの戦略としてリーダーシップ能力の構築、リーダーシップに関する独自の調査、そして人々の意識向上を掲げる。

2005年の計画にはユネスコとのパートナーシップによる、高等教育の質の確立コースを予定しており、イラクを始め中東やそれ以外の地域からの参加者も募っている。11月には UNU-ILI では高等教育におけるリーダーシップと運営のコースを予定している。

2006年には高等教育に関連したさらに発展したコースも予定している。戦略企画、教師教育、オープン・通信教育、高等教育におけるICT、調査、民間高等教育と高等教育の規則、技術・職業訓練の役割、国際化や学生生活、など。全てのコースは各国参加者に関われているが、特にイラク人の参加を中心に考えている。



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。